

「放射能の健康被害を社会に知らせ、 原発再稼働を止めよう！」

福島県飯舘村、佐藤議員の特別報告！

7.31 (日) エルおおさか 9:30~13:00
2016 ZENKO in OSAKA 第4分科会



福島駅前での放射能健診署名



子馬の死/飯舘村細川牧場



大阪府への要請行動

【分科会の主な内容】

<特別報告>

- ・福島飯舘、佐藤議員と関東の原発被災者が語る、健康被害の実態
- ・福島健康アンケート調査の報告
- ・原発立地での取り組み報告福井県、愛媛県など

<討論>

- ・放射能の健康被害を福島写真展や避難者のお話し会を、原発立地や全国で行い、原発再稼働阻止、廃炉への運動を広げよう！
- ・福島から放射能被ばく反対の声を大きくあげるために、健康調査アンケート、10/8ミュージカル『ガンマ人間あらわる』福島公演を、成功させよう！

飯舘村 佐藤村会議員

佐藤議員は、政府による2017年3月、飯舘村への高線量地域への帰還政策に反対し住民の命を守るために、先頭に立って闘っておられます。



「月桃の花」歌舞団ミュージカル『ガンマ人間あらわる』とは

フクシマ・オキナワの現地取材と交流から生み出されたミュージカルです。

3年にわたる福島、沖縄の現地取材と交流の中、脚本を書きおろしました。

原発、戦争、労働破壊、命を脅かすできごとに心を痛める人へ贈るミュージカルコメディです！

平和と民主主義をめざす全国交歓会(ZENKO)

2016.7.16

HP <http://www.zenko-peace.com/> ZENKO 関西(ブログ) <http://zenkopeace.blog.so-net.ne.jp/>

〒536-0016 大阪市城東区蒲生1丁目6-21共同スペース ひまわり気付

<反原発事務局> 小山 070-5653-7886 秋野 090-1588-6351

健康被害を社会問題にし、原発廃炉へ

政府は「原発事故があったが健康被害はない」と20ミリシーベルト帰還をすすめ、避難者はいないものにしようとしています。原発再稼働、原発輸出をするうえで、原発マフィアは健康被害を絶対に認めることはできないのです。見えない臭わないことをいいことに、政府によって史上最大の放射能公害の隠ぺい-人殺し犯罪がおこなわれようとしています。

裁判で闘う原告団、避難者の声を広げ社会問題化することが、放射能被ばくを許さない社会をつくる道筋です。わたしたちは健康調査アンケートを広げ健康被害の実態を浮き彫りにし、被害住民の立ち上がりをつくり出す取り組みに着手しています。

『ガン人間あらわる』公演成功へ

わたしたちは何度も福島を訪れて、「目が悪くなった」「飛蚊症だ」「足の関節が痛い」「皮膚炎(アレルギー)がよく出る」「よく下痢になる」という話を多く聞きました。共通の症状の訴えを聞き、健康被害の大きさと健康不安の深さを、実感してきました。と同時に、放射能の健康被害を語る事が困難な状況を知りました。国、県、学校、病院、地方マスコミの大量宣伝の中で健康被害の実態や不安を声にして上げられなくさせられているのです。

5月22日福島駅前で、放射能健康アンケート調査とミュージカル『ガン人間あらわる』の宣伝を行いました。放射能健康診断実現要求署名は約100筆、初めて呼びかけた健康アンケートには20人が応えてくださり、福島県民の放射能の健康不安と要求の大きさを改めて感じました。

『ガン人間あらわる』公演に関心を持ち、連絡先を教えてくれた人もいました。

10月8日福島市で『ガン人間あらわる』の公演を行います。『ガン人間あらわる』は福島と沖縄、基地と放射能を押しつけられた民衆の心を代弁するミュージカルです。このミュージカルを多くの住民の方に見てもらふことで、「放射能はイヤだ、健康を守れ」の運動を福島現地に広げたいと思います。

全交分科会で健康被害の可視化方針を討議しよう

分科会では福島での健康調査、避難解除に反対して闘う飯館村の村会議員の報告、原発再稼働阻止で闘う原発立地からの報告を受けます。福島と沖縄、貧困問題などを鋭く描いた「月桃の花」歌舞団ミュージカル、『ガン人間あらわる』の福島公演の成功に向けた提案を行います。

健康被害を社会問題化し被曝を許さない、原発を廃炉にする方針を討議し決めていきます。

2016全国交歓会の分科会や、福島ツアーにぜひご参加ください。

★福島ツアーの予定 など★

- ・7/ 2【土】、17日【日】 放射能健康診断署名&アンケート、『ガン人間あらわる』宣伝、公演実行委員会
- ・8/14【日】 放射能健康診断署名&アンケート、『ガン人間あらわる』を成功させるつどい

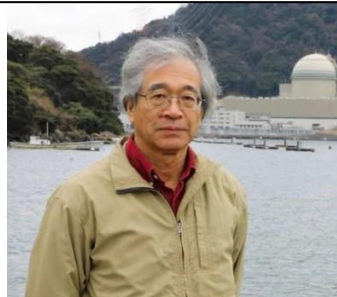
第4分科会ゲストのみなさん

<原発さよなら四国ネットワーク 井出さん>

伊方原発の再稼働反対の市民団体。放射能健康診断署名を集めておられる。全交の伊方30キロ自治体要請行動には毎回連帯して参加いただいている。

<ふるさとを守る高浜・おおいの会 東山さん>

元京都大学原子炉実験所職員。2009年帰郷後の3.11以降、反対運動を行っている。放射能健康診断署名の呼びかけ人。



7月30日(土) 12:00~13:00
山本富士夫さんとの昼食・交流会を行います
@エルおおさか 503会議室

山本富士夫さんは福井県在住。日本科学者会議会員、福井大学名誉教授。高浜原発をはじめ、若狭を中心に原発再稼働反対の運動をされています。運動の報告と展望をお聞かせいたします。

